

令和元年度かながわ健康プラン2 1 目標評価部会 議事録

日 時 令和元年11月18日（月）19時00分～20時30分
場 所 神奈川県庁新庁舎 1 階会議室

1 あいさつ

加藤健康増進課長

2 部会長・副部会長の選任

立道委員を部会長、小松委員を副部会長とすることに決定した。

3 議題

(1) かながわ健康プラン2 1（第2次）の一部改訂について

<事務局より資料1～3、参考資料1～11について説明>

(小松副部会長)

「未病改善」とは、「健康づくり」なのでしょうか、それとも「予防」なのでしょうか。どちらの言葉も未病改善に置き換わっていたり、そうでなかったりと、無理やり言葉を変えているように感じます。変えるのは目立つ部分だけにして、細かいところは以前のままでいいと思いました。

未病は神奈川県独自の言葉だということ、なぜその言葉を使用するのかということの説明を、基本理念に加えたほうがいいと思います。

(堤委員)

未病という言葉は全国的に確立したものではないので、定義をするときには“～といたします”と言い切るよりも、“神奈川県では～としています”と記載するほうがいいと思います。

(事務局)

「健康づくり」や「予防」という言葉を機械的に「未病改善」に変えているわけではなく、文脈によって表現を変えています。ご意見を参考に再検討いたします。未病の定義の書き方についても検討いたします。

(野坂委員)

資料3の12ページにある概念図の個人の取組み目標の中で、旧では「身体

活動・運動」と記載がありますが、新では未病改善3つの取組みの1つ「運動」に集約されています。「身体活動」という言葉はなぜ削除されたのでしょうか。

身体活動と運動は意味が違い、42ページにそれぞれ定義されているので、余計に矛盾を感じます。42ページの定義については賛同します。

34ページでは「運動・身体活動」と記載があり、言葉の順序が逆になっているところも気になります。

また、4ページの未病改善3つの取組みの「運動」の中に睡眠は入らないと思います。

(事務局)

言葉の順序が逆になっているところは揃えます。

未病改善3つの取組みでは、県民にわかりやすいように「身体活動・運動」ではなく「運動」としています。

また、県で未病改善の施策をするにあたり、平成29年に未病改善宣言というものを行いました。当時、睡眠も未病改善に重要であることから、3つの取組みのどこに位置付けるかを議論し、一番関連性があると思われる「運動」に分類したという経緯があります。

(野坂委員)

未病改善宣言での運動と、本プランでの運動は、少しニュアンスが異なるということでしょうか。

(事務局)

厳密に言うとそうなります。もう少し包括的な意味合いで捉えています。

(佐野委員)

未病女子naviのホームページを見ると、若い女性のみを対象にしているように読み取れますが、未病女子の施策は全世代の女性を対象としているものではないでしょうか。

(事務局)

未病女子は全世代を対象に今後も展開していく施策ですので、ホームページについても見直していきます。

(加藤委員)

未病女子といえば、貧困肥満女子という言葉があります。最近は子どもの貧困肥満が社会的な問題になっています。菓子パン等の糖質過多により将来的にメタボになるリスクが高まったり、口腔機能の低下につながったりする恐れがあり、未病にも関わってくると思いますが、貧困肥満については本プランでは触れないのでしょうか。

(事務局)

用語を勉強して検討いたします。

(小松副部長)

一部改訂というには大きな変更が多いので、知事の巻頭言で今回の改訂の主旨や流れを説明したほうが、その後の本文との整合性がとれるように思います。

(事務局)

ご意見を参考にいたします。

(北岡委員)

未病改善という言葉について、もっと説明があるほうが良いと私も思います。

(横山委員)

12ページの概念図では、「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」の達成により「未病改善による健康長寿の実現」が達成されるとなっておりますが、この2つの目標の上下関係については整理すべきだと思います。その後の本文では、「今後、未病改善のために取り組む目標」として、「未病改善で健康寿命を延伸する」と記載してあり、文章と概念図に矛盾が生じています。

(事務局)

ご意見を参考に文章を整理します。

(佐野委員)

他の部会等にも出席していますが、多くの委員の先生方は未病改善という言葉の定義に違和感を覚えています。しっかり言葉の説明を入れていただきたいと思います。

(加藤委員)

未病改善3つの取組みの「運動」に身体活動やロコモが含まれていますが、サルコペニアが記載されていないのはなぜでしょうか。フレイル、オーラルフレイル対策を進めていくにはロコモだけではなくサルコペニアも重要です。

(事務局)

コラム等でサルコペニアについて記載することを検討します。

(加藤委員)

歯科の立場から見ると、睡眠時の口呼吸や無呼吸が社会的な問題になっていきますので、それについて本プランに記載があってもいいと思いました。

(北岡委員)

「健康づくり」「予防」と「未病改善」はイコールなのか、そうではないのか、言葉の置き換えについてはよく協議してほしいです。

未病改善では、健康な人がより健康になるという前向きの部分が感じられません。

(事務局)

県では、健康な人がより健康になることも未病改善と呼んでいます。

(北岡委員)

健康づくりや予防という言葉を残すことも1つの案だと思います。

(小松副部長)

未病改善のグラデーションの図では一方向（未病から健康）にだけ矢印がありますが、健康から未病にならないようにすることも未病改善と呼ぶのですか？ 両方向とも未病改善とするのはいかがなものかと思います。一方は健康づくりや予防としてもいいのではないのでしょうか。

将来、もし未病という言葉を使わなくなった際に、両方向とも同じ未病改善としていては、言葉の復元や置き換えが困難になると思います。

(堤委員)

北岡委員、小松委員の意見には賛成です。言葉の扱いを丁寧にさせていただければと思います。

(事務局)

検討いたします。

(横山委員)

20ページに、「国保データベースを活用して・・・」とありますが、国保だけではないので、他のデータについても記載したほうがいいです。

(事務局)

協会けんぽ等からもデータを収集していますので、修正いたします。

(2) 今後のスケジュールについて

<事務局より資料1について説明>

意見等なし

(立道会長)

本日の議題は全て終了となりましたので、進行を事務局にお返しします。

(事務局)

本日は貴重なご意見をいただきありがとうございました。

それでは、これをもちまして、令和元年度かながわ健康プラン21目標評価部会を終了いたします。本日は誠にありがとうございました。